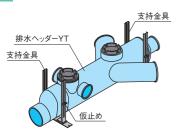
票準施工手順

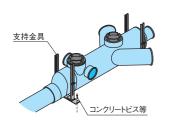
●エスロン排水ヘッダーYTの施工にあたっては、別途マニュアルをご熟読の上、 注意事項を守って安全・確実に施工してください。

支持金具の仮止め



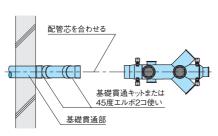
排水ヘッダーYT本体に同梱されている 支持金具をはめこみます。

支持金具の土間コンクリート固定



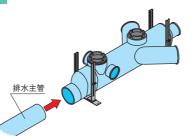
コンクリートビス等を使用して、支持金具を 土間コンクリートに取付けます。

ヘッダー設置位置の墨出し

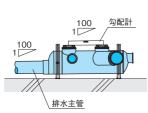


図面及び外周基礎貫通位置より排水 ヘッダーYTの設置位置を確認します。

ヘッダーと排水主管の接続



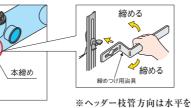
排水ヘッダーYTに排水主管を接続します。



\ 排水主管

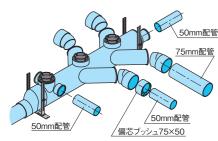
排水ヘッダーYT及び排水主管の勾配が1/100になるように、 仮止めしておいた支持金具と排水ヘッダーYTを調整し、 同梱されている治具を用いて必ず本締めしてください。

排水ヘッダーYTと支持金具の本締め



保つように注意してください。

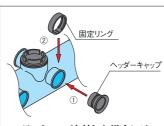
ヘッダーと枝配管の接続



接続配管口径はT型が50mm、Y型が75mm、 最上流側が50mmです。

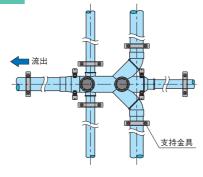
Y型に50mmを接続する場合は同梱されている 偏芯ブッシュ75×50を使用してください。

※ヘッダーキャップを外した場合



ヘッダーキャップを外した場合には、 ①ヘッダーキャップを奥まで差し込む ②固定リングを確実にとりつける その後、排水試験を実施してください。

配管支持固定



排水主管及び排水枝管は、別途マニュアルに 従い支持固定してください。

▲注意 2F大便器及び2F雑排水の2器具以上の合流の場合は、通気弁を設置してください。

▲ 使用上の注意事項

↑ 排水ヘッダーYTの上に乗ったり、放り投げたりしないでください。また、保管は屋内保管を原則としてください。

/ 連続最高使用温度は45℃です。

★ 熱伸縮による管の抜けや破損を防止するために、伸縮継手を設置してください。

↑ 排水ヘッダーYTの掃除口が確実に閉まっていることを確認してください。

↑ 排水ヘッダーYTのヘッダーキャップを付け替えた時は、ヘッダーキャップをヘッダー本体受口奥部まで挿入し、必ずビス止めをしてください。

↑ 排水ヘッダーYTを支持金具で確実に固定し、配管の勾配を確認してください。

★ 接着接合にあたっては、別途「エスロン接着剤」カタログをご参照の上、安全・確実に施工をしてください。

※上記注意事項を守られずにご使用された場合の破損・事故に関しては、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

積水化学工業株式会社環境・ライフラインカンパニー

東日本支店 民需バリューチェーン営業部 東北民需営業所 022(298)6042 北東北事業所 019(624)6000 東京民需営業所 03(5521)0641 横 连 事 業 所 045(474)1810 静岡事業所 054(275)0720 関東民需営業所 048(646)0165

東関東事業所 04(7130)0010

甲信事業所 0263(38)1220

新潟事業所 0258(21)0251

お問い合わせは上記各営業所へ

中部支店 民需パリューチェーン営業所 052(957)5308

西日本支店 民需バリューチェーン営業部 近畿民需営業所 06(6365)4502 北陸事業所 076(231)4245 京滋事業所 075(662)3418 中·四国民需営業所 082(224)6251 四国事業所 087(815)3582

九州支店

民需バリューチェーン営業所 092(271)1314

営 業 本 部 011(737)6330

2004年 5月 初 版 2013年 2月 改訂1版-5刷

エスロン排水ヘッダーYT パンフレット

*印刷のため製品の色調は実物とは異なる場合があります。 *記載事項は予告なく変更する場合があります。

積水化学工業株式会社 住宅システム事業部

お客様相談室 【東京】03(5521)0505 【大阪】06(6365)4133

ツールコード No. 05466

不許転載



2009.11 改訂1版



エスロプ排水ヘッダーYT



対面合流式へッダーで コンパクト&スムーズ排水を実現。

誕生、エスロプ排水へッダーYT

各器具からの排水は床下のヘッダーに合流・集約。

コンパクトな対面合流式ヘッダーを中心としたシステムにより、

暮らしに配慮したメンテナンス・拡張性と施工の省力化を実現。

これからの住まいにふさわしい排水配管を考えて生まれたエスロン排水へッダーYT。

住まいづくりを変える新しい排水配管システムの誕生です。

施工がラクに

- 排水設備工事の省力化。
- 屋外汚雑埋設配管·宅地 マスを削減。
- 外周基礎貫通数の削減。

● 敷地面積の縮小化にともなう 狭小地対策に最適。

● 将来のリフォームにも対応で きる排水工法です。

ンテナンスも容

従来は・・・



- ●各器具ごとに基礎貫通箇所、 宅地マスが必要。
- ■屋外汚雑埋設配管が多 ●狭小地での施工が困難。

エスロン基礎貫通キット





住宅の品質確保促進法「維持管理への配慮」 の項目で等級2以上に対応します。

- ※品確法(等級2以上)とは 「構造躯体に影響を及ぼすことなく専用配管の点検 および補修を行うことができること。」
- ●給水、給湯ペッダー工法と合わせたトータルシステムとしての コスト低減の提案が可能です。

● 土間上に配管が露出 するため、汚物詰まり 等の確認が容易に行

対面合流式ヘッダーでコンパクト化を実現

排水ヘッダーYTの特長

流出口径: 呼び径 75、100

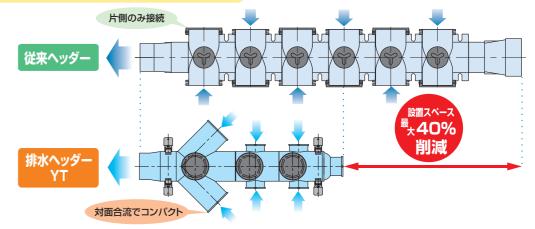
掃除口:呼び径75

流入口径: 呼び径 50(T部)、75(Y部)

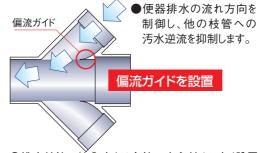
対面合流式のヘッダーにより宅地内排水管を床下で一本に集約。

流出口(75,100)

施工の省力化と優れた掃流性・維持管理性を発揮する新型ヘッダーでで



2 逆流を抑制



●排水枝管の流入高さは主管の中心軸より高く設置 しており、他器具からの排水が逆流しにくい構造です。

3 コンパクトで優れた掃流性を発揮する卵形形状

主管の形状は、器具の複数同時排水から単独排水 までスムーズに掃流できる卵形形状を採用。

枝管接続口(50)

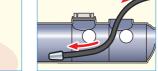
枝管接続口(50)

枝管接続口(75)

●円形管と卵形管の比較 空気層を確保 卵形管 〈浮力〉

維持管理用の掃除口を設置





高さ調整もカンタン

ヘッダーのレベル調整は付属の支持金具で土間 コンクリート等から高さや排水勾配の調整が可能です。

透明ボディで、施工確認が容易

本体の色は透明で、主管、枝管の接続を目視により 確認することができます。

- ●徹底した品質検査 エスロン排水ヘッダーYTは邸別に徹底した品質検査を行った後に出荷致しますので、常に安定した性能を持っています。
 - 建築図面から最適なシステム配管設計図を作成します。設計依頼時に以下の図面が必要になります。
 - 1.平面図……排水器具の位置、パイプスペースの位置、建物寸法が明確なもの。
 - 2.基礎伏図

3.配置図……最終マスの位置が明記されているもの。 配管設計図の承認を頂いた後、生産を致します。

※住設機器のレイアウト、自治体指導により配管設計は変わります。